

三股町議会だより

# みまたんぎかい

よい人、よい町、よい政治。議員が編集した手づくり広報紙

vol. **110**

2023年2月15日発行  
発行/三股町議会



photo:消防出初式の様子(1月8日)

三股町議会 第10回(令和4年12月)定例会報告

総額6億3,271万円増額 全会一致で可決!!

そこが聞きたい!!

一般質問 5名

みまたん学校紹介 vol.6

三股町立三股西小学校

視察研修に行ってきました

文教厚生常任委員会  
総務産業常任委員会

消防団員の皆さん、  
いつも頼りにしています!  
今年も  
よろしくお願いします!!



花と緑と水の町 三股町







条例改正等

○三股町原油・原材料高対策基金条例

コロナ禍による原油・原材料価格の高騰により、資金繰りに影響が生じている中小企業の経営安定化及び資金供給の円滑化を図ることを目的として設置するもの

○一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

一般職の職員給与と民間給与との格差を是正するための人事院勧告による条例改正に伴うもの

○町長等の給与に関する条例及び議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例

令和4年人事院勧告に伴う国家公務員の給与改定及び特別職の職員の給与に関する法律に準じて条例の一部を改正するもの

○三股町個人情報保護法施行条例

今後のマイナンバーカードの普及をはじめとしての、デジタル社会に向けて、これまでになかった全国的な共通ルール化を目指した改正個人情報保護法が施行されることに伴うもの

○三股町個人情報保護審査会設置条例

個人情報の保護に関する法律に基づく審査会を設置し、権限などについて定めるもの

○職員の定年等に関する条例の一部を改正する条例

令和3年に国家公務員法が改正され、令和5年度から国家公務員の定年が段階的に65歳までに引き上げられるとともに諸制度が整備されたことを受けて改正されるもの

○地方公務員法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例

令和3年に国家公務員法が改正され、令和5年度から国家公務員の定年が段階的に65歳までに引き上げられるとともに整備されるもの

○職員の再任用に関する条例を廃止する条例

令和3年に国家公務員法が改正され、令和5年度から国家公務員の定年が段階的に65歳までに引き上げられるとともに諸制度が整備される条例を受けて廃止されるもの

○三股町使用料及び手数料徴収条例の一部を改正する条例

個人情報の開示請求に関する写しの交付や送付にかかる費用について、情報公開や行政不服審査にかかるものと同じ費用とすることについて定めたもの

TOPICK

一般会計補正予算

総額 **6億3,271万円 増額**  
**全会一致で可決!!**

【主な項目】

- 耕地災害復旧事業の増額
- 保育園等の施設型給付費の増額
- 公園災工事費の増額
- ふるさと納税推進事業業務委託料の増額
- 子育て世帯生活支援特別給付金返還金の増額
- 勝岡地区急傾斜地崩壊防止対策工事の増額
- 学校ICT整備事業学習用タブレットパソコン購入の増額
- 衛生センターの光熱水費の増額
- 治山事業調査設計委託料の増額
- 三股小学校南校舎外壁補修工事の減額
- 原油価格・物価高騰中小企業者支援金の減額



特別会計補正予算

【主な項目】

水道事業会計補正予算 ○光熱水費及び動力費の増額	438万9千円	増
後期高齢者医療保険特別会計補正予算 ○後期高齢者医療広域連合会納付金の増額	74万8千円	増
介護保険特別会計補正予算 ○人件費の増額	67万4千円	増
国民健康保険特別会計補正予算 ○人件費の増額	44万9千円	増
宮村南部地区農業集落排水事業特別会計補正予算 ○光熱水費の増額	44万円	増
梶山地区農業集落排水事業特別会計補正予算 ○人件費及び光熱水費の増額	39万5千円	増
公共下水道事業特別会計補正予算 ○人件費の減額	312万9千円	減

※今回の補正では、光熱水費の値上げの影響が強く見られました。

12月定例会を12月2日から12月16日までの15日間開催しました。今議会では議案は20議案が上程され、すべて全会一致で可決されました。



第10回(令和4年12月)定例会採決結果

全議案が全会一致で可決のため、表決結果を掲載しておりません。



## 文教厚生常任委員会 現地視察報告

「第2期三股町子ども・子育て支援事業計画、第2期次世代育成支援行動計画」の中間見直しにあたり、関連施設の視察を行いました。町内における保育現場の現状や課題について意見交換を行い、今後の三股町の子どもたちにより良い育みが生まれるよう共に協力していきたいと感じました。



意見交換風景

### 視察風景



学童保育施設 ①



学童保育施設 ②



児童発達支援施設 ①



児童発達支援施設 ②

## 総務産業常任委員会 現地視察報告

三股駅バリアフリー化工事現場と昨年9月に発生した台風14号災害被災地を視察しました。  
三股駅は、跨線橋が駅利用の障壁になっているとの声が長年ありましたが、ようやくバリアフリー化が実現します。しかし、何の工事をやっているのかの案内看板がありません。総額6700万円の工事です。町行政の見える化のためにも説明が必要であるとして看板の設置を求めました。  
また被災地視察では、災害規模及び災害箇所数から、予算的に国・県の支援なしの工事は困難であると感じました。国・県に対して積極的に交渉して、早期の復旧工事を目指しているとの説明を改めて受けました。



崩壊した福留水路橋

### 視察風景



三股駅バリアフリー化 ①



三股駅バリアフリー化 ②



山王原細目の災害現場



上米公園の災害現場

## 各常任委員会が下記日程で行われました

「常任委員会」は議案などを詳しく審査するための機関です。議員はいずれかの委員会に所属しています。

実施日	委員会（審査議案数）
12月12日(月)、13(火)	総務産業常任委員会（15議案） 文教厚生常任委員会（4議案）
12月14日(水)、15(木)	一般会計予算・決算常任委員会（1議案）

各委員会での審査過程でたくさんのことが議論されました。各委員会での議案を紹介します。



### 一般会計予算・決算常任委員会

ふるさと納税の目標額は？また、新規事業所の開拓及び返礼品の開発はされているのでしょうか？



目標額は、3億円となっています。返礼品の新規事業所が1事業所あり、4つの商品が開発されました。それは、牛肉のロースステーキ、ローススライス、切り落とし、豚肉のバラエティーセットとなっています。



### 文教厚生常任委員会

福祉課、高齢者支援課、町民保健課、教育委員会

第2期三股町子ども・子育て支援事業計画、第2期次世代育成支援行動計画の中間見直しを、どうして行わなくてはいけないのですか？



平成24年に国の子ども・子育て支援法が改正され、市町村もこの計画の策定が義務づけられ、三股町も作成をしましたが、計画した教育・保育の量と実績値が10パーセント以上乖離がある場合、見直しが必要という、令和4年の国の通達により、今回、見直しを行うものです。



### 総務産業常任委員会

総務課、企画商工課、税務財政課、都市整備課、農業振興課、環境水道課、ふるさと納税推進室、会計課、議会事務局、選挙管理委員会、農業委員会

条例の設置又は一部改正が9件、予算の補正が4件、その他2件の15件を審査しました。

一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例は民間給与との格差是正のためとありますが、「民間給与」とは？



全国11,800の事業者を無作為抽出しての平均値で表されます。



個人情報取扱いの全国の共通ルールを目指した新たな法律施行に伴う条例の設置について伺います。



条例の施行前に、多くの人が敏感に反応するものなので、事前の周知で情報の管理については、さらに厳しく行うという文言が必要との意見が出ました。





# そこが聞きたい! 田中光子議員

**Q** 妊娠期から子育てまでの支援は



**A** 継続的な支援に取り組んでいる

町長



**Q** 小学校給食費の支援はできないでしょうか?

学校給食のQ&A

国が示している「妊婦や子育て家庭への伴走型相談支援と経済的支援の一体的実施」に基づき、面談や継続的な情報発信等を通じて必要な支援につなぐ伴走型相談支援の充実を図っていきます。

**A** 町民保健課長

**Q** 寄り添い型の支援「伴走型相談支援」を実施できないでしょうか?

令和2年度に妊娠期から出産・子育てまでの切れ目のない支援を実施する「子育て世代包括支援センター」を健康管理センターに設置しました。すべての妊婦・子育て家庭が安心して出産・子育てできるよう、継続的な相談支援に取り組んでいます。

**A** 町長

**Q** 妊娠期から出産・子育てまでの三股町の支援について伺います。

出生・子育て応援交付金事業のQ&A

**A** 教育課長

小中学校全体を完全無償化すると毎年度1億3千万円ほど必要となり、現段階では財源的に課題があるため、中学生のみを対象に実施したいと考えています。将来的に町の財政状況をみながら、可能であれば小学校給食費の支援も子育て支援の一つとして検討していきます。

**A** 教育課長

**Q** 中学校の給食費無償化の理由を伺います。

中学生保護者の教育費負担軽減を第一の目的とし、町内の生産年齢人口及び年少人口の増加も目指す人口対策としても取り組むものです。

**A** 教育課長

半官半民の形をとっています。このような運営方法をとることで、町内雇用を生んだり、地元業

**Q** 旭ヶ丘運動公園陸上競技場とふれあい中央広場は、サッカー団体に条件を附して利用許可をしていますが、夜間利用や占有利用を想定していないため、今後夜間照明の設置は考えていませんか?

**A** 教育課長

旭ヶ丘運動公園陸上競技場とふれあい中央広場は、サッカー団体に条件を附して利用許可をしていますが、夜間利用や占有利用を想定していないため、今後夜間照明の設置は考えていません。

**Q** 「アスリートタウン三股」で快適に施設が利用できるよう、夜間照明の設置はできないでしょうか?

**A** 教育課長

施設使用料に限らず、税金や手数料等の支払いについては、口座振込よりもクレジットのある※キャッシュレス決済の導入について検討を進めています。

**A** 教育課長

施設使用料に限らず、税金や手数料等の支払いについては、口座振込よりもクレジットのある※キャッシュレス決済の導入について検討を進めています。

者から食材を購入することにもつながると考えています。

公共施設のQ&A

**Q** 住民の利便性を向上させるために、施設使用料の振り込みはできないでしょうか?

**A** 教育課長

者から食材を購入することにもつながると考えています。

## 一般質問

# そこが聞きたい!



## 一般質問とは

議員が町の事務の執行の状況や将来に対する考え方などの報告や説明を町長などに求め、町が町民のために適切な町政運営を進めているかをチェックするものです。

※今回の一般質問は、新型コロナウイルス感染症の状況等を考慮し、質問及び回答を文書で行う方式で実施しました。なお、4名の議員が一般質問を取り下げました。

## 三股町議会 第10回(令和4年12月)定例会 一般質問一覧

質問者	通告された質問事項	頁
田中 光子	①出産・子育て応援交付金事業について ②学校給食について ③公共施設について	7p
中原 美穂	①ごみ減量・資源化、ごみ処理問題について ②空家対策について	8p
岩津 良	①安心・安全のまちづくりについて	9p
上西 雅子	①三股町障がい者自立支援協議会について ②学校給食費無償化について ③健康マイレージについて	10p
内村 立吉	①水道施設について ②畜産について	11p

●7p～11pは一般質問のやりとりの中から質問した議員自らが抜粋した内容を掲載しています。









# そこが聞きたい! 内村立吉議員

うちむら たつよし

## Q 水道施設の災害対策は



### A 新水道ビジョンを策定している

環境水道課長



令和3年に「三股町新水道ビジョン」を策定しました。平成21年から30年にかけて第4配水池を整備し、災害時の給水対策を図っています。また、総延長約260kmに及び水道管のうち、配水本管などの基幹路と呼ばれる重要な管路につきましては、優先的に耐震対策をとっており、耐震適合率は51.0%となっており、耐震適合率は51.0%と全国平均40.7%、宮崎県平均29.0%です。



上米公園東側の配水池

**Q** 水道施設について、近年は地震、大雨、台風等の自然災害による被害が多くなっています。水道施設の災害に対する対策はできていますか？

**A** 町長  
本町の水道事業は、昭和36年の創設以降、6度の拡張工事を行っています。施設の整備、老朽化による更新、修繕についても、その時点における性能の高いものを採用するなど、災害対策に取り組んでいます。

**水道施設について**  
**Q** 水道施設について、近年は地震、大雨、台風等の自然災害による被害が多くなっています。水道施設の災害に対する対策はできていますか？

**A** 町長  
本町の水道事業は、昭和36年の創設以降、6度の拡張工事を行っています。施設の整備、老朽化による更新、修繕についても、その時点における性能の高いものを採用するなど、災害対策に取り組んでいます。

**水源(取水井)の選定方法について伺います。**  
**Q** 水源(取水井)の選定方法について伺います。

**A** 環境水道課長  
本町の水道水源は、全て深層地下水を取水する深井戸です。深井戸の選定方法については、地質など過去の資料を参考にしながら協議を行い、次に上米地区を中心に23か所で電磁検査を行っています。重要な水道施設は主に井戸、浄水場、配水池になります。配水池は高低差を利用して水を送るため、高いところにあるのが理想です。本町の配水池は、上米公園の東側の高台に位置しており、浄水場や井戸もその周辺に集まっています。

**畜産FUSN**  
**Q** 全国和牛能力共進会肉牛の部の枝肉セリ結果について伺います。

**A** 農業振興課長  
今回で12回目を迎えた本大会は、令和4年10月に南九州市で開催されました。全国41都道府県から166頭の出品があり、審査対象として、新しく新設された第7区(脂肪の質評価群)において、優等賞1席を獲得し、4大会連続となる内閣総理大臣賞を受賞しました。脂肪の質評価群につきましては、和牛肉の風味や口溶けに関わるとされ、注目されていますので、宮崎牛のおいしさを国内外にさらにアピールすることができました。

# そこが聞きたい! 上西雅子議員

かみにしまさこ



## Q 地域で障がい者を支援する体制は

### A 支援体制を整えている

福祉課長



**三股町障がい者自立支援協議会について**  
**Q** 厚生労働省で設置努力義務とされている障がい者自立支援協議会について、三股町ではどのような目的・頻度で開催され、どのようなことが話し合われていますか？

**A** 福祉課長  
この協議会は、地域の関係者が集まり、個別の相談支援の事例を通じて明らかになった課題を共有し、それを踏まえて地域サービスの基盤整備を着実に進めていくことを目的としています。全体会を年に2回、運営会議を毎月1回開催しています。この会議では、基幹相談支援センターや役場窓口で受けた相談について、対応困難な事例等を出し合うなどして、課題の共有を図っています。

**その会議で、障がい者のニーズや課題の把握、必要な社会資源の創出の役割は果たされていますか？**  
**A** 福祉課長  
現在は、障がい者の重度化・介護者の高齢化等の現状が共有化され、「親亡き後」に備える体制整備、

介護者の急病、障がい者の状態急変の際に、緊急的な受け入れ・対応ができる新たな社会資源の必要性が話し合われています。令和5年度には、「地域生活支援拠点等の整備事業」を開設し、協議会にて具体的に取り組んでいく予定です。

**学校給食費無償化について**  
**Q** 来年度から、中学生の給食費を無償化していくことを伺いましたが、小学校給食の無償化も、段階的に進めていく必要があると思います。

**A** 教育課長  
子どもが複数人いる世帯は、子育てに対する経済的負担が大きいと思われ、まずは第二子・第三子に対して給食費無償化、ないし半額にする等の施策が必要だと思います。どのようにお考えですか？

**給食費の無償化、ないし半額を小学生の第二子・第三子を対象とすることも、子育てしやすい町として保護者負担の軽減につながることも、本町を移住・定住先として選んでいただくきっかけになるかと思えます。今後、中学校給食費無償化の効果等を検証しながら、子育て支援施策の一つとして小学校給食費の支援も検討していきたく考えています。**

**健康マイスターFUSN**  
**Q** とても良い取り組みだと思えますが、町財源400万円を使って100人余の利用人数という状況をどう思われますか？

**A** 町民保健課長  
この事業は、個人の健康づくりへの取り組みをポイント化し、特典を得られることで町民の自主的かつ積極的な健康づくりの取り組みの促進を図るものです。利用定員が200人に対して、令和3年4年とも100人台だったため、周知方法等の工夫が必要と考えています。

**町民保健課長**  
**Q** 本事業の効果、評価を教えてください。

**A** 町民保健課長  
利用者のアンケート結果より、「運動を始める良いきっかけになった」「歩数計をつけることで歩くことを意識できた」「仲間がいることや、ポイント獲得を目指す気持ちから、続ける動機づけになった」等の声が聞かれています。

**水源(深井戸×11井)の場合所は、どのようになっていますか？**  
**Q** 水源(深井戸×11井)の場合所は、どのようになっていますか？

**A** 環境水道課長  
中央浄水場周辺に9か所、長田浄水場周辺に2か所あります。





# 児童が元気 先生が元気 学校が元気 「知・徳・体の調和のとれた、人間性豊かな児童の育成」

三股西小学校は、平成元年創立の新しい学校です。全校児童731人で、三股町内の小学校では最も大きい学校です。児童1人1人が輝く学校を目指し、「児童が元気 先生が元気 学校が元気」をテーマに、全職員が声を掛け合い、助け合い、協力し合いながら、児童のよさや可能性を精一杯伸ばせるよう、知恵を絞って取り組んでいます。

Vol.6  
**三股町立三股西小学校**  
住所/三股町花見原11番地1  
設立/平成元年 生徒数/731名

## みまたん学校紹介

三股町にある小中学校の1校にスポットをあて、タブレット導入による学習の成果や、独自の教育や取り組みなど、各校の特色をご紹介します。

## わが校のココがポイント!!

### 当校の自慢



新馬場地区に古くから伝わる「新馬場棒踊り」は、豊臣秀吉の朝鮮半島出兵に従軍した薩摩軍が、戦いで勝ったとき踊ったことが起源とされています。



新馬場棒踊りは棒と扇子を使い、4人1組で踊ります。歌が静、踊りが動といった感じで、うまく調和しています。

本校では、保存会の方にご指導いただき、毎年6年生が踊り、伝統を受け継いでいます。

例年、運動会で披露していますが、今年は分散開催だったので、運動会だけではなく、5年生への引き継ぎの発表会も行いました。



議会広報編集常任委員会

委員長 上西 雅子	副委員長 岩津 良
委員 楠原 更三	委員 田中 光子

▼昨年より引き続き原材料や光熱費などの値上げの状況に直面しております。町財政においても同じく影響しており、今後の動向にも注視してまいりたいと思います。

▼2023年もコロナと共存(ウィズコロナ)しながら、町内では行事やイベントとして、1月は「はたちの成人式」や「消防出初式」みまたん霧島パノラマまらそん」が行われました。

▼感染症対策を講じながらの対面での会話やふれあいの中で生まれる絆、実際に目で見ることでの感動、声の応援を受けて感じる感謝の心など、人と人で生まれる素晴らしさは今後も続いてほしいと願います。ボランティアの方を含め、町民の皆様のご協力に心より感謝申し上げます。

(岩津)

編集後記